

第8回 山口県総合芸術文化祭協賛事業

第
36
回

山口県高等学校総合文化祭



燃え上がれ創造の炎 つたえよう感動の息吹

全国高文連の歌

全国高等学校文化連盟制定

向 川 栄 美 作 詞

乗 松 美 紀 作 曲



1. てをのばせば ほら きっと だれかがささえてくれる
2. よびかければ ほら きっと だれかがこたえてくれる



み—わたせ—ば ほら なかまがいつでも そばにいる きみ
こころをひらけ ば ほら なかまはいつでも まっている きみ



は ひとりじゃない さあ ある きだ そ う
は ひとりじゃない さあ は—ばたこ う



ぼくらのぶんかを つく る ため—に
ぼくらのぶんかを きず く ため—に

全国高文連の歌

一、手を伸ばせば ほら

きっと誰かが支えてくれる

見渡せば ほら

仲間がいつでもそばにいる

君は一人じゃない

さあ 歩きだそう

僕等の文化を創るために

二、呼びかければ ほら

きっと誰かが応えてくれる

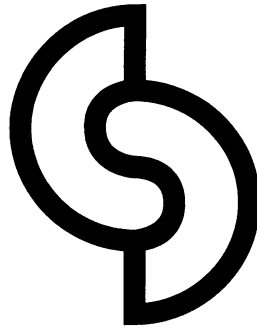
心を開けば ほら

仲間がいつでも待っている

君は一人じゃない

さあ はばた 翔こう

僕等の文化を築くために



第8回山口県総合芸術文化祭協賛事業
第36回 山口県高等学校総合文化祭

総合開会式
プログラム

式典・慶祝演奏 13：30～15：30

慶祝展示 12：00～16：00

期 日	平成26年6月12日（木）
会 場	下関市民会館
主 催	山口県・山口県教育委員会 山口県高等学校文化連盟
共 催	下関市・下関市教育委員会
主管校	山口県立豊浦高等学校



あ い さ つ

山口県教育委員会 教育長 浅 原 司

第36回山口県高等学校総合文化祭が、「燃え上がれ創造の炎 つたえよう感動の息吹」のテーマのもと、下関市民会館を主会場として盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

高校生の皆さんは、日々、部活動をはじめとする様々な機会を通じて、芸術・文化活動に大変熱心に取り組んでこられたことと思います。その取組の成果を、県内11会場において開催される、この総合文化祭という晴れの舞台で、思う存分発揮され、鑑賞される皆様に感動の息吹を伝えるとともに、参加された皆さんが互いに交流を深め、文化と友情の輪を広げることにより、感動体験を共有されることを期待しています。その感動の共有は、きっと新たな創造の糧となっていくことと思います。

新しい文化を創造していくに当たっては、いつの時代においても、若者の熱い思いが大きな原動力となっていきます。また、「温故知新」の言葉どおり、新たな創造のためには古くからの伝統に学ぶことが欠かせません。県教育委員会といたしましても、「地域や伝統、文化を踏まえた教育」を教育活動の展開に当たっての基軸の一つとして掲げ、ふるさとへの誇りと愛着をもちながら、伝統や文化を継承し発展させようとする心や態度の育成に努めているところです。そのような教育活動の一環として行われる本総合文化祭が、伝統を未来へとつなぐ架け橋になることを願ってやみません。

終わりにになりましたが、本総合文化祭の開催に当たって、格別の御支援・御協力をいただきました地元下関市並びに下関市教育委員会をはじめ、関係各位に対しまして、厚くお礼を申し上げますとともに、本総合文化祭の盛会と山口県高等学校文化連盟のますますの御発展を祈念いたしまして、御挨拶といたします。

あ い さ つ

山口県高等学校文化連盟会長 教育長 西 村 佳 子



第36回山口県高等学校総合文化祭総合開会式が、自然と歴史と人の織りなす交流都市、下関市において、盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

今年の大会のテーマは「燃え上がれ創造の炎 つたえよう感動の息吹」です。このテーマからは高校生の力強い創造の意欲を感じます。仲間とともに感性を磨き、感動を多くの人と分かち合いたいという願いが込められているような気がします。きっと皆さんの生み出す感動の息吹は、心地よい風となって、明日への活力につながることでしょう。

5月の将棋部門・小倉百人一首かるた部門の大会をスタートに、各部門別の大会や発表会が県内各地で開催されます。日々の努力の成果が十分に発揮され、この総合文化祭を通じて、友情の輪が広がり、高校生の文化創造の奥行きが深まることを期待しています。

また、7月には第38回全国高等学校総合文化祭が茨城県で開催されます。今年は山口県から226名の高校生の皆さんを派遣することになっています。日頃の活動の集大成として、参加される皆さんが持ち味を生かして大いに活躍されることを祈っています。

終わりに、本大会の開催にあたり、御支援を賜りました山口県、山口県教育委員会、地元下関市、下関市教育委員会をはじめ、準備運営に多大な御尽力をいただきました豊浦高等学校、下関商業高等学校をはじめ、下関地区の関係各校に心から感謝申し上げます御挨拶といたします。



あ い さ つ

下関市長 中 尾 友 昭

第36回山口県高等学校総合文化祭総合開会式が、県内各地から多数の高校生の皆さんをお迎えし、下関市で盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、心から歓迎いたします。

今年は、奇兵隊功山寺決起150周年を迎える年です。それに大変ふさわしい「燃え上がれ創造の炎 つたえよう感動の息吹」というテーマが掲げられています。高校生の皆さんにおかれましては、幕末の志士たちに負けぬよう、日頃の研鑽の成果、若いパワーを十二分に発揮していただき、県内各地に感動の息吹をつたえていただきたいと存じます。

下関市には、源平合戦の地・壇之浦、安徳天皇を祀る赤間神宮、武蔵・小次郎の決闘の地・巖流島、高杉晋作奇兵隊決起の地・功山寺など数多くの史跡があり、古くから歴史の舞台となったまちです。また、詩人・金子みすゞや女優・田中絹代、テノール歌手・藤原義江、現在では直木賞作家・古川薫氏、芥川賞作家・田中慎弥氏など多くの文化人を輩出したまちでもあります。高校生の皆さんには、下関市の歴史や文化の薫りを大いに体感していただくとともに、ここ下関市で開催される総合開会式並びに総合文化祭を大いに盛り上げていただくことを期待いたしております。

結びにあたり、この総合文化祭の開催にあたりご尽力いただきました関係の皆様に対し、敬意と感謝の意を表しますとともに、高校生の皆さんの今後のますますのご活躍、ご多幸を祈念申し上げ、歓迎の挨拶とさせていただきます。

あ い さ つ

山口県立豊浦高等学校 生徒会長 中 司 真 実



第36回山口県高等学校総合文化祭が、県内各地から多数の高校生の皆さんをお迎えし、ここ下関市で開催されますことを大変嬉しく思います。素晴らしい舞台を初めとする様々な活動を、豊浦高等学校を主管校として、私達下関地区の高校生がお世話させていただくことをとても光栄に思い、精一杯努めさせていただくつもりです。

さて、今年もこの高等学校総合文化祭では、様々な部門にわたり多くの高校生が参加し、日頃の練習の成果が存分に発揮されることと思います。優れた発表や作品を相互に披露し、鑑賞し合うことにより豊かな感性や創造性を培う絶好の機会であると思っております。

今年度の総合文化祭のテーマは、「燃え上がれ創造の炎 つたえよう感動の息吹」です。若い私達、それぞれが胸に秘めた熱い思い、大きなエネルギーを作品へと昇華し、より多くの人々の心へ感動を伝えることができればと思っております。

ここ下関市は、高杉晋作ゆかりの地であり、奇兵隊発祥の地でもあります。奇兵隊といえば、熱い志を持った若者たちの集まりです。私達も、伝統文化を後世に伝えていくことの大切さをしっかりと自覚した上で、奇兵隊のように、若い力で新たな道を切り開く姿勢を、文化の維新を、この下関の地から発信していくことができればと思っております。

最後に、皆さんにとってこの度の出会いが、自己の新しい発見や創造の糧となりますように祈念して、ご挨拶と致します。

次 第

1 式 典

- ◇開会宣言 西本 昂平（山口県立豊浦高等学校）
- ◇ファンファーレ
- ◇専門部紹介
 - 演劇○器楽・管弦楽○合唱○吹奏楽
 - マーチングバンド・バトントワリング○日本音楽
 - 吟詠剣詩舞○美術・工芸○書道○写真
 - 囲碁○将棋○放送○文芸○自然科学
 - 小倉百人一首かるた（以上 16 部門）

- ◇主催者挨拶
 - 山口県高等学校文化連盟会長 西村 佳子
 - 山口県教育委員会教育長 浅原 司
 - 山口県立豊浦高等学校生徒代表 中司 真実
- ◇歓迎の言葉 下関市長 中尾 友昭
- ◇来賓紹介
- ◇表 彰〔功 績 賞〕 該当なし
- 〔優秀芸術文化賞〕 該当なし
- 〔テーマ最優秀賞〕 橋本 千里（柳井学園高等学校）

【進行】山口県立豊浦高等学校生徒会

2 慶祝演奏

- ◇マーチングバンド 『カーン イービル 9』
 - 【演奏】山口県鴻城高等学校
 - 〈指揮〉内田 良一（山口県鴻城高等学校）
- ◇日本音楽 『螺鈿』
 - 【演奏】下関短期大学付属高等学校
- ◇吹奏楽 『アルメニアン・ダンス パートⅠ』
 - 【演奏】下関地域高等学校吹奏楽団
 - 〈指揮〉松井 友介（早鞆高等学校）
- ◇器楽・管弦楽・合唱『カンタータ《土の歌》より「大地讃頌」』
 - 『交響詩「フィンランディア」』
 - 『翼をください』
 - 【演奏】山口県高等学校管弦楽団・合唱団
 - 〈指揮〉中村 一（下関商業高等学校）

3 慶祝展示

- ◇演劇、美術・工芸、書道、写真、囲碁、将棋、放送、文芸、自然科学、小倉百人一首かるた

4 山口県高等学校文化連盟表彰者

(1) 功績賞

該当なし

(2) 優秀芸術文化賞

該当なし

(3) テーマ最優秀賞

橋本 千里（柳井学園高等学校2年）

「燃え上がれ創造の炎 つたえよう感動の息吹」

5 慶祝演奏出演校

〔下関地区高等学校吹奏楽団〕

長府 下関西 下関工 響 豊北 下関商 早鞆 豊浦 各高等学校

〔山口県高等学校管弦楽団〕

柳井 防府 山口中央 下関南 各高等学校 下関中等教育学校

〔山口県高等学校合唱団〕

岩国 防府 山口中央 宇部中央 萩 野田学園 慶進 萩光塩学院 各高等学校

各部門開催日程及び会場

◇将棋部門	5月24日(土)・25日(日)	防府市文化福祉会館
◇小倉百人一首かるた部門	5月24日(土)	小野田高等学校
◇音楽4部門（合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、マーチングバンド・バトントワリング）		
	6月13日(金)・14日(土)	下関市民会館
◇日本音楽部門	6月14日(土)	山口市民会館
◇文芸部門	10月16日(木)	徳山高等学校
◇演劇部門	10月25日(土)・26日(日)	防府市公会堂
◇囲碁部門	10月26日(日)	徳山商工高等学校
◇写真部門	11月7日(金)～9日(日)	新南陽ふれあいセンター
◇放送部門	11月8日(土)	ニューメディアプラザ山口
◇書道部門	11月8日(土)・9日(日)	宇部市文化会館
◇美術・工芸部門	11月14日(金)～16日(日)	ときわ湖水ホール

6 慶祝展示

出品者及び出品校一覧

出品校	出品者	題名
《美術・工芸》		
田部高等学校	3年 道 永 紗 良	夢の国
長府高等学校	3年 石 川 朋 美	トーテムポール
長府高等学校	3年 遠 山 祐 樹	大切な場所
長府高等学校	2年 木 本 千 裕	池の金魚達
下関南高等学校	3年 島 田 春 菜	Lost in time
下関南高等学校	3年 阿 武 未奈子	十七歳
下関南高等学校	3年 谷 川 真 子	温もり
下関南高等学校	2年 立 花 唯 香	一匹猫
下関南高等学校	2年 重 岡 愛 美	量と質
下関南高等学校	2年 西 野 里 咲	むりやり
下関中等教育学校	3年 玉 村 侑 子	inspiration
下関中等教育学校	3年 新 本 和	ふきのとう（仲間）
下関中等教育学校	2年 吉 坂 夏 保	偽
下関中等教育学校	2年 有 光 倅 乃	全ての道は私に通ず
下関中等教育学校	2年 阿 部 泉 水	深海
下関商業高等学校	2年 小 西 菜 々	17年
下関商業高等学校	3年 岡 藤 弓 佳	人魚姫
下関商業高等学校	3年 室 祐 希	翅
下関商業高等学校	3年 中 村 あかり	進めない時間
下関商業高等学校	2年 開 道 稚 晴	響く
下関商業高等学校	2年 光 山 晶 梨	オーダーメイド
下関商業高等学校	2年 河 内 楓	千本鳥居
下関商業高等学校	2年 今 谷 満梨奈	煉瓦
下関商業高等学校	2年 徳 永 仁 美	未完成
下関商業高等学校	1年 大 神 麗 華	冬の幸せ
下関商業高等学校	1年 末 成 沙 羅	果て無き洞窟
下関商業高等学校	1年 福 田 玲 奈	Bright future
下関商業高等学校	1年 濱 田 真 実	扉
豊浦高等学校	2年 宮 崎 菖 子	もうこの目に映ることはないの
豊浦高等学校	2年 宮 崎 菖 子	能動的観察
《書 道》		
長府高等学校	3年 尾 崎 奈緒子	臨 伊都内親王願文
下関西高等学校	3年 中 林 加南子	臨 伊都内親王願文
下関西高等学校	3年 藤 本 知 佳	臨 枯樹賦
下関南高等学校	3年 町 井 華 子	臨 蘭亭序
下関南高等学校	3年 竹 田 智 美	臨 集字聖教序
下関南高等学校	3年 鮑 谷 静 香	臨 風信帖
下関中等教育学校	3年 疋 田 昔 鳥	臨 礼器碑
下関中等教育学校	3年 三 輪 巴 絵	臨 木簡
下関商業高等学校	3年 窪 中 千 洋	臨 温泉銘
下関商業高等学校	3年 朝 田 栞 莉	臨 多寶塔碑
《写 真》		
新南陽高等学校	3年 岸 田 朋 花	Rock'n Roooooooll !!
新南陽高等学校	3年 齋 藤 美 和	お菓子タイム
新南陽高等学校	3年 鶴 岡 美 貴	エコライフ？
新南陽高等学校	3年 山 下 実 起	色彩ゆれる
新南陽高等学校	2年 今 元 ほの香	涼しい～！
新南陽高等学校	2年 重 永 菜 摘	やられた～
新南陽高等学校	2年 田 中 伶 奈	おいしい～！
新南陽高等学校	2年 豊 永 茜	退屈
下関西高等学校	3年 若 藤 恭 暢	関門
下関西高等学校	3年 若 藤 恭 暢	住吉
《演 劇》《囲 碁》《将 棋》		
大会風景		
《放 送》《自然科学》《小倉百人一首かるた》		
大会風景		
《文 芸》		
大会風景・文芸誌展示		

表紙：山口県立豊浦高等学校 2年 宮 崎 菖 子

平成 26 年度 山口県高等学校文化連盟役員

職 名	氏 名	支部・専門部	所属校
会 長	西 村 佳 子		山口中央高校
副会長	藤 澤 正 信 倉 田 伸 治 中 村 芳 喜		徳山高校 柳井高校 早鞆高校
参 与	伴 浩 一		山口高校
支部長	松 根 健 治 倉 田 伸 治 藤 澤 正 信 宮 地 政 利 岩 本 龍 治 田 坂 祐 治 中 村 充 範	岩国支部 柳井支部 徳山支部 山防支部 宇部支部 下関支部 長北支部	岩国高校 柳井高校 徳山高校 防府高校 宇部高校 下関西高校 萩高校
専門部会長	岩 本 龍 治 山 根 博 司 牛 見 正 彦 岩 本 龍 治 佐 藤 知 紀 河 村 茂 実 (休 部) 倉 田 伸 治 田 坂 祐 治 須 藤 恒 史 河 村 隆 夫 奈 迫 忠 昌 伊 藤 隆 昌 藤 澤 正 信 岩 本 龍 治 山 根 博 司	演劇部門 器楽・管弦楽部門 合唱部門 吹奏楽部門 マーチングバンド・バトントワリング部門 日本音楽部門 吟詠剣詩舞部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 囲碁部門 将棋部門 放送部門 文芸部門 自然科学部門 小倉百人一首かるた部門	宇部高校 下関南高校 野田学園高校 宇部高校 山口県鴻城高校 下関短期大学付属高校 (休 部) 柳井高校 下関西高校 新南陽高校 徳山商工高校 下松高校 光丘高校 徳山高校 宇部高校 下関南高校
専門部理事長	新 竹 伸 芳 飯 田 幸 生 田 中 睦 資 志 道 博 一 内 田 良 一 吉 原 達 也 (休 部) 濱 崎 洋 子 河 合 和 利 尾 崎 勝 史 河 口 明 樹 岡 茂 樹 石 田 千 晶 桑 原 範 恵 大 田 和 子 青 池 のぞみ	演劇部門 器楽・管弦楽部門 合唱部門 吹奏楽部門 マーチングバンド・バトントワリング部門 日本音楽部門 吟詠剣詩舞部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 囲碁部門 将棋部門 放送部門 文芸部門 自然科学部門 小倉百人一首かるた部門	宇部高校 下関南高校 野田学園高校 宇部高校 山口県鴻城高校 下関短期大学付属高校 (休 部) 柳井高校 下関西高校 新南陽高校 徳山商工高校 下松高校 光丘高校 徳山高校 宇部高校 下関南高校
監 事	河 本 太 司 山 本 貴 司		防府商工高校 西京高校
事務局長 事務局次長 事務局員 (会計) 事務局員 (庶務)	西 村 正 浩 中 明 聖 晴 佐々木 靖 子 佐 賀 ひろ子		山口中央高校 山口中央高校 山口中央高校 囑託

専門部紹介

〔演劇〕

演劇は、キャスト・スタッフの全員が自分の役目を確実に果たすことによって行われる共同作業によって生み出されます。それはストーリーと演技に加えて、照明・音響・舞台美術といった要素を加えながら、演出され、表現される総合芸術です。

しかし、それだけでは十分とは言えません。なぜなら、どんなにすばらしい舞台であっても、それを観てくれる人がいなければ、演劇とは呼べないからです。つまり、演劇はキャスト、スタッフ、観客の三者が一体になって創り上げられる芸術作品だと言えます。

今年も、8月に県内4地区で地区大会が行われ、そこで選ばれた計9校が10月に防府市公会堂で行われる県大会に出場します。ここで最優秀賞に選ばれた2校が中国大会へと進み、来年夏の全国大会出場枠1をかけて、中国他県の強豪校たちと競い合います。どうぞ皆様も、会場へお越しになって、演劇にかけた高校生達の熱い闘いをご覧ください。



〔器楽・管弦楽〕

この部門にはギター・マンドリンの合奏や弦楽合奏やオーケストラ活動を部活動としている各高校が参加しています。

県内の演奏会としては、この総合文化祭の他にスプリングコンサートというものを行っています。今年の3月29日には防府市アスピラートホールにおいて、第33回器楽・管弦楽スプリングコンサートを行いました。来年は柳井市サンビームやないで3月下旬に行われる予定です。

全国高校総合文化祭への参加も積極的に行っています。昨年度は下関南高等学校の管弦楽部が長崎県に赴き、すばらしい演奏を披露してくれました。風光明媚な長崎の地で奏でられた下関南高校の管弦楽の音色は、各県を代表するオーケストラの中でもひととき美しく輝き、改めて山口県の器楽・管弦楽部門のレベルの高さを認識した次第でした。

今年度は茨城県で行われる全国総文へ防府高等学校が参加する予定です。すばらしい演奏を披露して下さるだろうことを祈念しております。



〔合唱〕

「燃え上がれ創造の炎 つたえよう感動の息吹」のテーマのもと、私たち合唱部門は総合開会式に山口県高等学校合唱団として参加します。本日の演奏のために、各校で練習を重ねてきました。少人数で活動している高校も少なくありませんが、合唱の活動の火を絶やさぬよう、頑張っ

て練習に励んでいます。音楽の原点は「歌う」ことにあります。今一度原点に立ち返って「歌う」ことの楽しさを再認識して、高校生の合唱人口が一人でも増えてくれることを心から願ってやみません。今日は、大人数で、しかもオーケストラと共演できる貴重な機会です。日ごろの練習の成果を十分に発揮して、明るく、よく響く歌声で美しいハーモニーをお届けしたいと思います。



〔吹奏楽〕

高等学校文化連盟の中では団体数・部員数が多く、活動も盛んな部門です。活動は校内だけに留まらず、コンクールやコンサートなどを通じて、地域社会の皆様にもいい音楽をお届けする取組もしています。高校卒業後も吹奏楽に関わる者も多く、生涯に渡って音楽や芸術に親しんでくれることは大変喜ばしいことです。

昨年度の指導者研修会では、国内及び東欧で活動されている、指揮者の石井和彦氏にご指導いただき、新たな発見をしながら研鑽を積むことができました。

今年度の全国高等学校総合文化祭吹奏楽部門は、7月30・31日に茨城県水戸市で開催され、県立高森高等学校・高森みどり中学校吹奏楽部が参加いたします。



〔マーチングバンド・バトントワリング〕

この部門は、マーチングバンドとバトントワリングで組織されています。各校とも地域の行事や各大会に出場し、熱心に活動しています。

バトントワリングというのは、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒を使い、回したり空中になげたりする演技を行うパフォーマンスです。マーチングというのは簡単に説明すると楽器を持って行進するということですが、音楽の表現に合わせて、さまざまなフォーメーションを広いフィールドで描きます。吹奏楽のジャンルの一環ですが、全く違う演奏形態です。今回は山口県鴻城高等学校吹奏楽部がマーチングの編成で演奏いたします。お楽しみください。

山口県は、マーチングやバトンに取り組む学校が少なく活動の場も限りがありますが、この総合文化祭で披露される演奏・演技を見て魅力を感じていただけたと思います。お楽しみください。



〔日本音楽〕

本県の日本音楽部門は、箏・三味線・太鼓・郷土芸能で組織されています。各校部員は、日本の伝統文化の素晴らしさを実感しながら、その後継の一端を担っているという誇りを持ち、新しいものにも目を向けながら、日々練習に励んでいます。「日本音楽」と聞くと、古臭さを感じる人もいるかもしれませんが、そんなことはありません。古典から現代の曲まで幅広く扱い、様々な表現を楽しんでいます。動の曲あれば静の曲あり、静の仕舞あればにぎやかな三味線や郷土芸能、そして魂を揺さぶる太鼓あり。そんなバラエティに富んだ内容をすべてお見せできるのが、6月14日（土）山口市民会館で開催される、高校総合文化祭の発表大会です。和楽器の美しい合奏の音色、そして威勢の良い掛け声と太鼓の胸を打つ響き、華やいだ音頭、踊りの輪に、ひと時心を癒してみませんか。ぜひ見に来てください。



〔美術・工芸〕

美術・工芸部門の活動には、多様な表現活動があります。絵画、版画、デザイン、工芸、彫刻、映像の各分野で、さまざまな素材や画材を使った多様な表現内容で、平面作品や立体作品が生まれてきます。毎年秋に行われる県高等学校総合文化祭の展示には県内各校の美術部や芸術部などの部員の優秀な力作が150点あまり出品され、レベルの高い展覧会となります。平面作品は多くの作品が一辺1mを超える大作で、油絵やアクリル画など本格的な作品が並び観覧者を圧倒します。立体作品は手の込んだ工芸作品や、高さ1mを超える彫刻作品が展示され、作者の思いや気持ちの込められた作品が並びます。美術の表現内容や表現方法は「こうあるべき」といったものではなく、大切なのは作者がどう思い、どう考え、どう表現するのか。しっかりとしたコンセプトを持った、質の高い作品の制作を期待します。

今年度の美術・工芸部門は宇部市ときわ湖水ホールで11月14日～16日に開催されます。展覧会ではお互いの作品を鑑賞し、交流と親睦を深め、今後の創作意欲を高めていただければと思います。



〔書道〕

書道部門の最大の行事は、秋に開催される県総合文化祭です。この大会に向けて、生徒たちは日々古典と向き合い、技術を磨きます。全国大会につながるコンクールでもあり、数少ない自己表現の機会に最も自分らしさが表現できるよう努力しています。ぜひ、作品展に足を運んでいただき、制作者生徒の意志を感じていただけたら、と思います。

また、年に一度、県内の書道部員の合同生徒研修会を行っています。なかなか他校生徒との交流機会の少ない書道部ですが、共同作品の制作や漢字一字の大字創作に取り組み、新鮮な刺激を受けながら練習に励みます。互いに切磋琢磨し、書の技術の上達と同時に、コミュニケーション能力や人としての心の豊かさを養える大切な機会です。そこで作り上げた共同作品は総合文化祭で発表しますのでぜひご覧下さい。



〔写真〕

写真専門部の活動の中心となるものは、県高等学校総合文化祭での作品展示です。この作品展示にともなう審査の結果により、次年度夏の全国総文への出品作品が決定します。2010年度より、展示作品の審査と、県総文最終日の撮影研修の講師を、日本写真家協会会員のプロカメラマンに依頼しております。プロによる研修会と講評会において参加生徒はレベルの高いアドバイスや指導を直接受けることができます。また総合文化祭とは別に生徒から提出された作品に、プロカメラマンが直接、講評やトリミング指示、コメントを書き込んでもらったものを返送してもらうことでアドバイスを受ける研修会を行いました。これらの取り組みは写真部生徒や顧問の写真撮影技術向上につながるものと考えています。今後もできる限り、山口県の高校写真部のレベル向上を目指した取り組みを続けていきたいと思っています。



〔囲碁〕

今年の囲碁部門の県大会は、10月26日（日）に徳山商工高校で行われます。この大会は、段級位認定戦と代表決定戦とに分かれています。段級位認定戦では、成績に応じて段や級の認定状を取得でき、代表決定戦では中国大会と全国大会の代表を決定します。中国大会には、男女団体に各1校（3名）、男子個人戦に6名、女子個人戦に3名まで出場できます。今年の中国大会は、12月に鳥取県で開催されます。また、全国大会には、男女混成の団体戦に3名、男・女個人戦に各1名、計5名の生徒が県代表として出場することになります。今年の県大会では、来年の7月に滋賀県で行われる全国大会の代表を決定します。また、囲碁は、アジア大会の競技種目にも加えられ、世界的にも愛好家が増えている優れた知的ゲーム、頭脳のスポーツです。初心者でも高校の2年あまりで段位を取得するまでになることができ、中国大会や全国大会の代表になることもできます。初心者の方もどうぞ各学校の囲碁部入ってください。囲碁部のない学校からも大会に参加することはできますので、気軽に大会に参加してみてください。



〔将棋〕

近年、将棋界ではコンピューターソフトとプロ棋士の公式対局が大きな反響を呼び、改めて将棋に関心を持つ人が増えてきています。また女性の活躍も目立つようになり、里見香奈女流三冠は男性に交じっての奨励会においても、女性初のプロ棋士（四段）まであと一歩となる三段まで昇段しました。

高校将棋は高文連の主催する全国総文大会（将棋選手権）や全国新人大会への出場を目指して、県内の大会で真剣勝負が繰り広げられます。それらの大会において、対局の後に差し手を振り返り、互いにアドバイスをしあうのは、将棋のとても良い習慣です。そうして大会を通じて他校の生徒との間にも友情が生まれ、そのことが更なる棋力の向上への励みとなっています。



〔放送〕

放送機器を使いこなして、決められた時間内に正確に情報を伝えること。これが放送部の目的です。この技術を競い合う場が年間2回あります。NHK杯全国放送コンテストと全国高等学校総合文化祭です。それぞれの大会には、言葉で伝えるアナウンス部門と朗読部門、映像技術で伝える部門、音響技術で伝える部門があります。決められた時間内に正確に要領よく情報を伝えることは、時間が許される限りの取材とその背景の探索が必要になってきます。それに加えて、マイクを使う技術、映像技術、音響技術に精通しておかなければなりません。さらに、わかりやすい発声と発音、正確なイントネーションも必要です。放送部の名のとおり放送局がおこなっていることを中心に活動しています。これらの技術を買われて、校内もそうですが、各種イベントに出ることもあります。部門によっては一人でも参加できます。気軽に個人が情報発信ができる現在、皆さんもどうぞ大会に参加してみてください。



〔文芸〕

文芸部門では毎年県内で、夏に文芸コンクールを行い、その中で優秀な成績を収めたものが、次年度の全国総合文化祭に参加しています。全国総合文化祭では、全体会の後、散文、詩、短歌、俳句、文芸誌の5部門に分かれ、多くの高校生の交流の場となって、貴重な経験をしてきています。また、毎年秋に開催される中国ブロック大会や全国コンクールにも積極的に作品を出品し優秀な成果を収めています。

文芸部の活動としては、一人一人が小説や詩の創作をしたり、部員全員で文芸誌の制作を行ったり、幅の広い活動をしています。自分を表現する方法は、さまざまあると思いますが、文芸部員は言葉を通して、また文章を通して自分の思いを伝えたいと思っています。いろいろな場面で多くの人に読んでもらえると、いっそうの創作意欲が湧き、励みになります。また、文章で表現することは、いつでも、どこでも鉛筆1本あれば簡単にできます。みなさんも一緒に創作活動をしてみませんか。

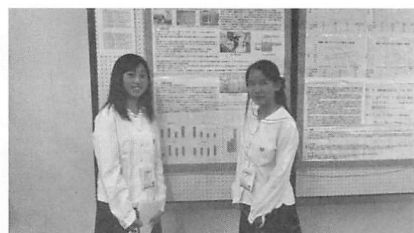


〔自然科学〕

自然科学部門は、山口県高文連15番目の専門部として誕生し、平成23年6月に高等学校文化連盟全国自然科学専門部に加盟しました。昨年は、はじめて全国総文祭長崎大会に山口高校天文部と高川学園高校科学部が参加し、全国の舞台上で山口県代表として、とても立派な発表をされました。なかでも、山口高校は「地球の大きさを測る～伊能忠敬の測量の検証～」で、奨励賞を受賞されました。今年度はつくば市で行われる、茨城総文祭に高川学園が3部門に出場されます。

この専門部は、各高校で日頃から地道に活動が続けている自然科学に関係する部に、研究成果を発表する場を提供し、研究を発展させる目的で

設置されました。山口県の自然科学部の皆さん、来年度の滋賀総文祭での発表を目指して、研究に励みましょう。



〔小倉百人一首かるた〕

小倉百人一首かるた部門は、平成25年度に発足したばかりの部門です。県内には、かるた部のある学校はまだありませんが、かるた競技の選手として活躍する高校生の人口が、近年急増してきました。かるた競技は、「畳の上の格闘技」といわれています。静寂と美しい日本語の調べのなかで自己と向き合う高度な集中力と記憶力、相手に勝る瞬発力、そして常に冷静な判断力、長時間の対戦に絶え得る精神力が求められる厳しい競技です。また美しい振る舞いも必要です。生徒たちは、各自で公民館などの稽古場を工面し、日々厳しい稽古に取り組んでいます。

かるたの全国大会は、かるたの聖地として最近観光でも注目されている滋賀県大津市の近江神宮での高校選手権大会と全国高校総文の2つがあります。昨年度は、2大会とも、山口県代表が全国ベスト16に入るという健闘をみせました。

かるたに向き合っている生徒の顔は、とても熱く輝いています。山口県から、未来のかるた名人・クイーンが育つことを期待してやみません。

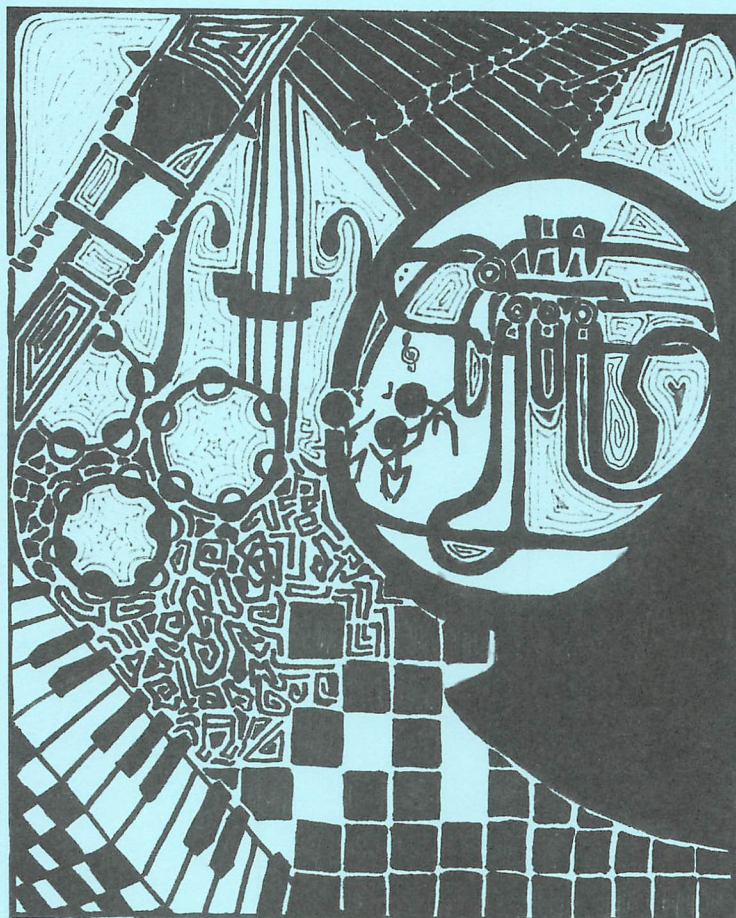


第 36 回 山口県高等学校総合文化祭 音楽 4 部門発表会

第 64 回 山口県高等学校連合音楽会

器楽・管弦楽 合唱 吹奏楽
マーチングバンド・バトントワリング

プ ロ グ ラ ム



デザイン 下関商業高等学校 美術部 3年 室 祐希

期 日	平成 26 年 6 月 13 日（金）～ 6 月 15 日（土）
会 場	下関市民会館
主 催	山口県・山口県教育委員会 山口県高等学校文化連盟
共 催	下関市・下関市教育委員会



あいさつ

山口県高等学校文化連盟

マーチングバンド・バトントワリング部門

会長 佐藤 知紀

(山口県鴻城高等学校長)

第36回山口県高等学校総合文化祭音楽4部門発表会、並びに第65回山口県高等学校連合音楽会の開催にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

今年度のテーマ「燃え上がれ創造の炎 つたえよう感動の息吹」のもと、ここ下関市民会館を会場として、総合開会式に引き続き、音楽4部門の発表会が数多くの学校の参加を得て、盛大に開催できますことは、大変に喜ばしいことであると感じています。それと同時に、この会の開催と多くの生徒たちの参加が、芸術における本県の伝統と文化の継承と発展に寄与するものとして、誠に意義深いものであると信じています。

さて、本日からの2日間、この会に参加される皆さんは、日頃の練習の成果を十分に発揮され、仲間と共にひとつの作品を作り上げる喜びと感動を味わってください。それが、聴く人の心の奥深くまで届き、鑑賞された方々の感動を生むことになります。大いに期待しています。

終わりにになりましたが、本大会を開催するにあたり、運営全般にわたってお世話をさせていただきました主管校である下関市立商業高等学校をはじめとする下関地区の各高等学校に深く感謝申し上げます。また、ご支援をいただきました山口県・山口県教育委員会並びに下関市・下関市教育委員会、さらに会場に関係されます皆様に厚くお礼申し上げます。

日 程

第1日 6月13日(金)

- (1) 発表 《 9:30 ~ 16:25 》
吹奏楽 器楽・管弦楽 合唱 マーチングバンド・バトントワリング
- (2) 大会式 《 16:30 ~ 16:35 》
あいさつ マーチングバンド・バトントワリング部門 会長
佐藤 知紀(山口県鴻城高等学校長)
- (3) 全員合唱「翼をください」 《 16:35 ~ 16:45 》
[指揮]飯田 幸生
[演奏]下関南高等学校

第2日 6月14日(土)

- (1) 発表 《 9:30 ~ 16:25 》
吹奏楽 器楽・管弦楽 合唱 マーチングバンド・バトントワリング
- (2) 全員合唱「翼をください」 《 16:25 ~ 16:35 》
[指揮]中 村 一
[演奏]下関商業高等学校

音楽 4 部門発表会出演順 6 月 13 日 (金)

順番	形態	学校名 (人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
《 午 前 》							
1	吹奏楽	防府西高等学校 (94 名) ・エルザの大聖堂への行進	指揮 野上慎二郎			作曲 ワーグナー	
2	吹奏楽	豊浦高等学校 (47 名) ・行進曲「勇気のトビラ」 ・THE RISE OF THE PHOENIX	指揮 檜原 弘			作曲 高橋宏樹 作曲 パルベラン	
3	吹奏楽	小野田高等学校 (35 名) ・Mt. Everest	指揮 近藤佐保			作曲 ギャランテ	
4	吹奏楽	美祢高等学校／青嶺・美祢青嶺高等学校 (34 名) ・Rhapsodic Episode				作曲 カーター	
5	吹奏楽	早鞆高等学校 (28 名) ・Let It Go ・Joy!!	指揮 松井友介			作曲 ロベス 作曲 津野米咲	
6	吹奏楽	宇部西高等学校 (17 名) ・BRANDON BAY	指揮 豊田恵美			作曲 ハックビー	
7	吹奏楽	響高等学校 (10 名) ・DISNEY AT THE MOVIES	指揮 西 将史			作曲 ヒギンズ	
8	吹奏楽	西市高等学校 (9 名) ・ふたつの伝承歌	指揮 古谷弘子			作曲 高橋宏樹	
9	バトン	慶進高等学校 (19 名) ・ルパン三世新 TV シリーズルパン三世'80 ・失われた文明インカ・マヤ				作曲 羽毛田丈史	
10	合唱	野田学園高等学校 (43 名) ・共演者 ・ボクノート	指揮 田中 睦			作曲 横山潤子 作曲 大橋卓弥・常田真太郎	
11	合唱	岩国高等学校 (8 名) ・O Regem coeli ・夢みたものは	指揮 茶川保子			作曲 ビクトリア 作曲 木下牧子	
12	マンドリン	岩国高等学校 (11 名) ・セレナーデ (アイネ・クライネ・ナハトムジーク)	指揮 中住幸治			作曲 モーツァルト	
13	吹奏楽	萩光塩学院中学校・高等学校 (14 名) ・YELLOWMOUNTAINS	指揮 米本次郎			作曲 デ・ハーン	
14	吹奏楽	中村女子高等学校 (15 名) ・北天の陽	指揮 岸美砂子			作曲 阿部勇一	
15	吹奏楽	慶進高等学校 (30 名) ・CENTURIA	指揮 中村 剛			作曲 スウェアリンジェン	
16	吹奏楽	宇部商業高等学校 (40 名) ・ALADDIN	指揮 安部浩信			作曲 メンケン	
17	吹奏楽	宇部高等学校 (48 名) ・エル・カミーノ・レアル	指揮 志道博資			作曲 リード	
～ 昼 休 み ～							

順番	形態	学校名（人数）・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
《 午 後 》							
18	管弦楽	山口中央高等学校（74名） ・歌劇「ナブッコ」序曲	指揮 西村正浩			作曲 ヴェルディ	
19	弦楽合奏	柳井高等学校（29名） ・組曲「ホルベアの時代から」	指揮 梅本純子			作曲 グリーグ	
20	吹奏楽	山口県桜ヶ丘高等学校（11名） ・Memories ・空も飛べるはず	指揮 町信太郎			作曲 高橋伸哉 作曲 草野正宗	
21	吹奏楽	岩国工業高等学校（11名） ・アパラチア序曲	指揮 山下やよい			作曲 バーンズ	
22	吹奏楽	熊毛北高等学校（17名） ・巫女の詠えるうた	指揮 杉山 潤			作曲 大栗 裕	
23	吹奏楽	徳山商工高等学校（25名） ・人生のメリーゴーランド ・「軍師官兵衛」メインテーマ	指揮 山近純一			作曲 久石 譲 作曲 菅野祐悟	
24	吹奏楽	西京高等学校（27名） ・百年祭	指揮 丸山 航			作曲 福島弘和	
25	吹奏楽	光高等学校（32名） ・行進曲「勇気のトビラ」 ・バレエ音楽「青銅の騎士」作品89aより	指揮 宮本敬司			作曲 高橋宏樹 作曲 グリエール	
26	吹奏楽	岩国総合高等学校（32名） ・ミュージカル「レ・ミゼラブル」より	指揮 松本真実			作曲 シェーンベルク	
27	吹奏楽	柳井高等学校（39名） ・歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」から	指揮 田中哲次			作曲 マスカーニ	
28	吹奏楽	防府商工高等学校（40名） ・マゼランの未知なる大陸への挑戦	指揮 藤本博途			作曲 樽屋雅徳	
29	吹奏楽	大津緑洋高等学校（40名） ・セルゲイ・モンタージュ	指揮 松本純治			作曲 鈴木英史	
30	吹奏楽	岩国高等学校（55名） ・Dragon High	指揮 佐々木真一			作曲 福田洋介	
31	吹奏楽	岩国商業高等学校（57名） ・二つの交響的断章	指揮 即席湖文			作曲 ネリベル	
32	吹奏楽	下松高等学校（63名） ・スペイン狂詩曲より 4. 祭り	指揮 上田憲明			作曲 ラヴェル	
33	管弦楽	下関南高等学校（55名） ・「謝肉祭」序曲	指揮 飯田幸生			作曲 ドヴォルザーク	

～ 大 会 式 ～
～ 全 員 合 唱 ～

音楽 4 部門発表会出演順 6 月 14 日 (土)

順番	形態	学校名 (人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
《 午 前 》							
1	吹奏楽	下関西高等学校 (62 名) ・ オプセシオネル	指揮 藤田隆行			作曲 長生 淳	
2	吹奏楽	長府高等学校 (50 名) ・ アンダートゥ	指揮 中村 亮			作曲 マッキー	
3	吹奏楽	宇部鴻城高等学校 (37 名) ・ 越後の歌	指揮 松田廉遵			作曲 片岡寛晶	
4	吹奏楽	厚狭高等学校 (35 名) ・ ドウジエム セリエ アルモニク「調和級数」	指揮 横山達也			作曲 天野正道	
5	吹奏楽	豊北高等学校 (23 名) ・ 喜歌劇「チャルダッシュの女王」セレクション	指揮 高木雅明			作曲 カールマン	
6	吹奏楽	山口農業高等学校 (22 名) ・ ミュージカル「レ・ミゼラブル」より	指揮 井町好子			作曲 シェーンベルク	
7	吹奏楽	田部高等学校 (15 名) ・ 序曲「バラの謝肉祭」	指揮 田中明夫			作曲 オリバドーティ	
8	吹奏楽	柳井学園高等学校 (19 名) ・ Orange Sherbet ・ Someday My Prince Will Come				作曲 ネスティコ 作曲 チャーチル	
9	吹奏楽	聖光高等学校 (15 名) ・ 雨のち晴レルヤ	指揮 大津浩一			作曲 北川悠仁・佐藤和哉	
10	吹奏楽	萩商工高等学校 (16 名) ・ パーテル・ノステル II	指揮 杉本 宇			作曲 八木澤教司	
11	吹奏楽	宇部フロンティア大学付属香川高等学校 (18 名) ・ ロマネスク ・ 行進曲「勇気のトピラ」	指揮 河野 正			作曲 スウェアリンジェン 作曲 高橋宏樹	
12	吹奏楽	華陵高等学校 (18 名) ・ 風紋	指揮 近間弘子			作曲 保科 洋	
13	吹奏楽	熊毛南高等学校 (20 名) ・ 斐伊川に流るるクシナダ姫の涙	指揮 川口 亮			作曲 樽谷雅徳	
14	吹奏楽	萩高等学校 (33 名) ・ 交響詩「フォルモサ」	指揮 重富加奈			作曲 真島俊夫	
15	吹奏楽	防府高等学校 (52 名) ・ アルメニアン・ダンスパート I	指揮 角中悦太郎			作曲 リード	
16	管弦合唱	山口高等学校 (132 名) ・ アナと雪の女王から	指揮 中川 聡			作曲 ロベス	

～ 昼 休 み ～

順番	形態	学校名（人数）・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
《 午 後 》							
17	管弦楽	下関中等教育学校（64名） ・喜歌劇「こうもり」序曲	指揮 秋本 隆			作曲 シュトラウスⅡ	
18	吹奏楽	周防大島高等学校（21名） ・華円舞	指揮 井ノ上拓郎			作曲 福田洋介	
19	弦楽合奏	防府高等学校（27名） ・弦楽セレナーデ ハ長調より 第4楽章	指揮 角中悦太郎			作曲 チャイコフスキー	
20	マーチング	山口県鴻城高等学校（40名） ・カーンイービル 9	指揮 内田良一			作曲 エマーソン & レイク	
21	合唱	萩高等学校（45名） ・混声合唱のための「どちなきりしたん」から『IV』 ・RPG	指揮 松屋まなみ			作曲 千原英喜 作曲 Fukasue	
22	合唱	宇部中央高等学校（20名） ・ゆうやけ ・LET IT GO	指揮 福岡恵美奈			作曲 松本 望 作曲 ロベス	
23	合唱	山口中央高等学校（13名） ・Salve Regina ・共演者	指揮 坂井里衣			作曲 デ・ブレ 作曲 横山潤子	
24	合唱	防府高等学校（18名） ・ひこうき雲 ・いのちの名前	指揮 角中悦太郎			作曲 荒井由実 作曲 久石 譲	
25	吹奏楽	下松工業高等学校（21名） ・ゲルダの鏡	指揮 柳 敏恵			作曲 樽屋雅徳	
26	吹奏楽	高水高等学校（25名） ・喜歌劇「メリーウイドー」セレクション小編成版	指揮 赤川優子			作曲 レハール	
27	吹奏楽	田布施農工高等学校（30名） ・「ひまわり、15本」 ～ヴィンセント・ヴァン・ゴッホに寄せて	指揮 杉本昇三			作曲 八木澤教司	
28	吹奏楽	光丘高等学校（31名） ・愛の祭壇	指揮 中村泰久			作曲 井瀬昌樹	
29	吹奏楽	新南陽高等学校（53名） ・歌劇「トゥーランドット」より	指揮 石川雅起			作曲 プッチーニ	
30	吹奏楽	徳山高等学校（60名） ・交響詩「魔法使いの弟子」	指揮 熊野文政			作曲 デュカス	
31	吹奏楽	高森高等学校・高森みどり中学校（65名） ・歌劇「トスカ」第三幕より	指揮 石井啓登			作曲 プッチーニ	
32	吹奏楽	下関商業高等学校（43名） ・カントゥス・ソナーレ	指揮 中村 一			作曲 鈴木英史	

～ 全 員 合 唱 ～

翼をください

♩ = 60 Calm

1 ♩ = 88~92
mp

ソプラノ
アルト

9

3

1 い ま わ た し の ね が い ご と
2 い ま と み と か め い よ な ら

テノール
バス

9

The image shows a musical score for a song. It features two vocal parts: Soprano/Alto and Tenor/Bass. The tempo is marked as ♩ = 60 Calm, and the dynamic is mp. The key signature has one flat (B-flat), and the time signature is 4/4. The Soprano/Alto part has a melody starting with a whole note G4, followed by a half note F#4, and then a quarter note E4. The Tenor/Bass part has a melody starting with a whole note D3, followed by a half note C3, and then a quarter note B2. The lyrics are in Japanese, and there are two versions of the lyrics provided. The score includes a 9-measure rest for both parts, followed by the vocal entries. The Soprano/Alto part has a 3-measure rest for the Tenor/Bass part. The lyrics are: 1 い ま わ た し の ね が い ご と, 2 い ま と み と か め い よ な ら.

The image shows a musical score for a song. The top staff is a vocal line in treble clef, and the bottom staff is a bass line in bass clef. The key signature is one flat (B-flat), and the time signature is 4/4. The melody is simple and melodic, with a repeating pattern of eighth and quarter notes. The lyrics are written in Japanese characters below the notes.

が か な う な ら ば つ ば さ が ほ し い
 ば い ら な い け ど つ ば さ が ほ し い

[illegible]

3 **Energico**

f この おおぞらにー つば さをひろげー とん で ゆきた い

f い この おおぞらにー つば さをひろげー とん で ゆきた い

più f

よ — かな しみのない — じゅ うな そら へ — つば さ は た め か

よ — かな しみのない — じゅ うな そら へ — つば さ は た め か

rit.

せ — ゆ き た い

mp rit.

せ — ゆ き た い uh —

mf p *mf p* *mf p* *mf p* *mf p* *mf p* *mf p* *mf p*

p

uh —

Coda

poco

♩ = 66

翼をください

いま私の願いごとが

かなうならば 翼がほしい

この背中に 鳥のように

白い翼 つけて下さい

この大空に 翼をひろげ

飛んで行きたいよ

悲しみのない 自由な空へ

翼はためかせ 行きたい

いま富とか名誉ならば

いらないけど 翼がほしい

子どもの頃 夢見たこと

今も同じ 夢に見ている

この大空に 翼をひろげ

飛んで行きたいよ

悲しみのない 自由な空へ

翼はためかせ 行きたい

